

# Game Report

開催場所：大津町総合体育館

試合区分：第 26 回全九州大学バスケットボールリーグ戦

試合期日：2019 年 10 月 26 日(土)

試合時間：15：00～

CC：川島 司

U1：紀伊 孝哉

U2：徳丸 昂

福岡大学	○ 76	15	—1st—	15	● 65	鹿屋体育大学
		15	—2nd—	20		
		19	—3rd—	17		
		27	—4th—	13		

## 第 1 クォーター

鹿体大 # 2 3 松井のジャンプシュートで試合がスタート。前半、鹿体大は # 2 3 松井のスピードのあるドライブで得点を重ねる。一方、福岡大は # 7 2 山田、# 1 1 立野の 3 P シュートで対抗し、互角の展開が続く。後半は、両者とも厳しいディフェンスで相手の得点を抑え、得点が入らない時間が続く。その後、途中出場の福岡大 # 1 8 福山がジャンプシュートを決め、流れを掴むが、鹿体大は # 2 3 松井、# 2 1 池浦のバスケットカウントで応戦し、15 - 15 の同点で第 1 クォーターを終える。

## 第 2 クォーター

福岡大は # 1 小林の 2 本連続の 3 P シュートで勢いをつけるが、鹿体大も # 2 櫻谷や # 2 1 池浦を中心に着々と得点を重ねる。中盤に入ると、第 1 クォーターと同様に両チームとも得点が止まり、接戦が続く。その後、福岡大は # 4 6 今林、# 5 2 青山が積極的に攻め、得点を重ねるが、鹿体大 # 5 迎の連続得点にたまらず、残り 2 3. 0 秒でタイムアウトを取る。その後も点差は変わらず、35 - 30 の鹿体大リードで第 2 クォーターを終える。

## 第 3 クォーター

序盤、鹿体大 # 2 1 池浦と # 2 櫻谷の連続得点で一気に点差を離し、流れを止めるべく福岡大は 8 : 3 7 にタイムアウトを請求する。その後、福岡大は確実に得点を重ね、点差を縮めていく。これに対し、鹿体大は 5 : 1 5 でタイムアウトを請求。その後も勢いを止めない福岡大は 4 : 0 7、# 4 6 今林のフリースローで逆転するが、すぐに鹿体大 # 5 迎の確実なシュートで再びリードする。第 3 クォーター終了間際、福岡大は連続得点で追いつくが、鹿体大 # 1 2 川尻の得点で、52 - 49 の鹿体大リードのまま第 3 クォーターを終える。

## 第 4 クォーター

序盤から福岡大はスピーディーな展開で得点を重ね、一気にリードする。粘る鹿体大は # 2 1 池浦のバスケットカウントで福岡大を抜き返すが、その後 # 2 1 池浦のオーバーファウルで福岡大は流れを得る。両チームとも激しい攻防でファウルゲームが続き、終盤、福岡大は果敢なオフェンスで逆転し、リードを譲らない。残り 5 1. 0 秒で福岡大 # 7 2 山田がフリースローを確実に決め、5 点差がついたところで鹿体大はタイムアウトを請求。その後、鹿体大は懸命にリングアタックするも福岡大の勢いは止まらず、76 - 65 で福岡大が勝利を収めた。